



さらに、タイムリーな情報発信は「チームいちりつブログ」
<https://weblog.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>



浜松市立高等学校
 Hamamatsu Municipal Senior High School

〒432-8013 静岡県浜松市中区広沢1丁目21番1号
 TEL: 053-453-1105 FAX: 053-452-9478
<https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>
 URLが変わりました <http://~> ▶ <https://~>
 E-mail: ichiritsu-h@city.hamamatsu-szo.ed.jp

STOP! コロナウイルス!

市立高校のコロナ感染症対策 保健環境課 岡田多恵

5月下旬の休校明けから、「市立からクラスターを出さない」ために、職員と生徒それぞれが学校生活のあらゆる場面で工夫し、気をつけて生活を送っています。毎朝の検温と健康調査の報告については、二学期からは省力のため、Googleフォームを使い始めました。具合が悪い場合は勇気をもって学校を休むよう呼びかけています。

集団生活はどうしても密になります。「教室の窓を10センチ程度対角線に開け、休み時間には大きく開けて換気をする」ことを全職員が生徒にも呼びかけ、密閉空間を避けることを日々実践しています。授業中などの密集対策としては「教室の大きさに余裕がある場合は離れて着席する」「話をするときはマスクをつける」の指導、自習室としても利用される図書室やコモンスペースでは使用できる座席数を減らし、人との距離の確保に努めています。マスクをするとより暑いので、エアコンの使用を例年よりも弾力的に行い、また、熱中症防止との兼ね合いも考えて、屋外や授業中の話をしないときなど、マスクをはずしてもいいタイミングを判断するよう指導しています。

このように担当職員による指導を中心に、生徒による主体的な対策も行われています。放送部は、朝8時に登校後の手洗い、昼休みには、向かい合わずに話をせず食べることを、これらを欠かさず毎日呼びかけをしています。清掃時には通常の清掃の他に、机や戸、電灯のスイッチなど手が触れるところは次亜塩素酸水やアルコールとぞうきんで消毒をしています。教室を使用する部活動は部内での感染防止はもちろん、使用後の教室の消毒も自分たちで行っています。運動部も健康確認、場面に依りてマスクをすること、手洗い、回し飲みの禁止など、自主的に取り組んでいます。

このように生徒が主体的に考えて実践することは、学校から離れた個人の時間でも、感染症予防の正しい行動ができることにつながると考えています。そのためには、コロナ感染症についてのニュースやインターネット上のあまたの情報を、生徒ひとりひとりが自主的に取り入れ、的確な判断をこころがけることも必要です。



コロナ関係 寄付

市立高校は、皆さまに支えられています。公開可能な寄付を紹介します。

| 寄付元 | 日 | 寄付内容 |
|---------------------|---------|---------------------------------|
| 同窓会 | 5月1日(金) | 手袋1000枚 次亜塩素酸水(20L)1箱 |
| | 5月4日(月) | 次亜塩素酸水(20L)1箱 |
| | 5月8日(金) | ハンドジェル(500mL)30本 マスク(50枚)10箱 |
| はごろも 教育研究奨励会 | 7月3日(金) | マスク 82箱 教職員向け |
| 大石様 (静岡市 ボランティア活動家) | 7月 | 消毒液 次亜塩素酸水(20L)1箱 |
| 他 | | フェイスシールド 10箱 アルコールジェル |



よろしくお願いします

新任・転入職員の紹介



- | | | |
|--------------------------|--------|--------------------|
| ■ 鈴木 学 (すずき まなぶ) | 副校長 | 県立浜松湖東高校教頭より |
| ■ 松尾 憲一 (まつお けんいち) | 国語 | 県立浜名高校より |
| ■ 仲村 文秀 (なかむら ふみひで) | 国語 | 市立富塚中学校より |
| ■ 三ツ谷 啓希 (みつや ひろき) | 数学 | 県立浜松湖北高校佐久間分校より |
| ■ 大須賀 俊貴 (おおすか としたか) | 数学 | 県立相良高校より |
| ■ 杉尾 初音 (すぎお はつね) | 理科 | 県立湖西高校より |
| ■ 磯部 哲一 (いそべ てついち) | 英語 | 再任用 |
| ■ 判野 茉莉 (はんの まり) | 養護教諭 | 県立浜名高校より |
| ■ 熊野 志乃武 (くまの のぶ) | 事務 | 引佐学校給食センター所長・専門監より |
| ■ 笹ヶ瀬 弘恵 (ささがせ ひろえ) | 事務 | 市立雄踏小学校より |
| ■ 小林 友香 (こばやし ゆか) | 英語 | 県立金谷高校より ※臨時任用 |
| ■ 伊藤 来美 (いとう くるみ) | 事務 | 本庁中区区民生活課より |
| ■ 倉田 保 (くらた たもつ) | 事務 | 市立雄踏小学校より |
| ■ 笹瀬 弘樹 (ささせ ひろき) | 保健体育 | |
| ■ 西 洋志 (にし ひろし) | 地歴・公民 | |
| ■ 岡部 美智代 (おかべ みちよ) | 家庭 | |
| ■ 鈴木 由彦 (すずき よしひこ) | 英語 | ※浜松湖北高校兼務 |
| ■ 外山 真与 (とやま まよ) | 情報 | |
| ■ 杉野 アドリアーナ (すぎの あどりあーな) | ポルトガル語 | |

他 校務アシスタント(2名)

お世話になりました

転出・退職職員の紹介



- | | | |
|-----------|-------|------------------|
| ■ 磯部 哲一 | 英語 | 退職 |
| ■ 町田 久子 | 養護教諭 | 退職 |
| ■ 後藤 昌英 | 副校長 | 県立浜松大平台高校へ |
| ■ 宇野 康晴 | 数学 | 県立浜松湖東高校へ |
| ■ 石川 智 | 数学 | 県立浜松北高校へ |
| ■ 中谷 泰臣 | 理科 | 県立浜松北高校へ |
| ■ 河田 琴栄 | 国語 | 県立浜松西高校へ |
| ■ 水谷 裕士 | 国語 | 市立鷹玉中学校へ |
| ■ チャド クルー | ALT | 退職 帰国 |
| ■ 青柳 隼人 | 英語 | 県立新居高校(新規採用)へ |
| ■ 阿部 裕司 | 地歴・公民 | 退職 |
| ■ 平沢 準 | 情報 | 県立浜北西高校(新規採用)へ |
| ■ 夏目 健一 | 事務 | 健康福祉部障害保健福祉課専門監へ |
| ■ 染葉 翔伍 | 事務 | 市立佐鳴台中学校へ |
| ■ 上村 わかよ | 事務 | 健康福祉部介護保険課へ |



新入生宣誓

令和2年4月7日
 新入生代表
 中野 幹太(北部中出身)



暖かな春の光に誘われて桜が満開に咲き誇るこの良き日に、私たちは、この浜松市立高等学校の生徒となれたことを、心より嬉しく思います。現在、新型コロナウイルスの感染が拡大しています。日々の生活の中で不安な気持ちになることもありました。今日、私たちのために入学式を行っていただき、大変感謝しています。今、私たちは真新しい制服に身を包みこれから始まる高校生活に大きな期待を抱いています。中学校よりも高度な内容になる授業、活気に満ちた部活動、仲間と団結し取り組む多彩な学校行事。どれも心が弾むものばかりです。しかし、これから踏み出す新しい世界では、すべてがうまくいくわけではありません。時には私たちの前に、大きな壁が立ちはだかることもあるでしょう。そのような困難も、仲間と共に乗り越えていきたいと思えます。

校長先生をはじめとする諸先生方。未熟な私たちです。ご迷惑をおかけすることも、またお力をお借りすることもあるかと思えます。さらなる成長を目指し、努力を重ねて参りますので、どうか温かく見守ってください。

私たちは、浜松市立高等学校の生徒としての自覚と誇りをもち、校訓「誠・愛・節」のもと何事にも精一杯取り組むことをここにお約束し、誓いの言葉とさせていただきます。

酷暑の対策

同窓会より、生徒昇降口に酷暑対策の長さ30m余の巨大なミストを設置していただきました。ありがとうございます。なお、本年の同窓会総会は、中止となります。



学びを止めるな!

スタディサプリ 導入
 ビデオ教材配信
 Google Suite for Education の導入

浜松市立高校では、新型コロナウイルス感染症対策の臨時休業をきっかけに、ICTを活用して学びを止めない教育活動に着手しています。生徒・ご家庭におかれましては、家庭のPCやスマホでのインターネット接続・データ通信でご協力をお願いしています。今後、生徒個人持ちのスマホに専用アプリのインストールもお願いすることがあります。

- スタディサプリ**
4月～5月の臨時休業中には、スタサプ動画の視聴による学びの補完、チャット機能による質問受付を行いました。現在もアンケート機能による勉強時間調査を行っています。
- 浜松市のホームページを活用した授業動画配信**
広聴広報課の協力で、4月～5月の臨時休業中に、自宅学習の補完のために、先生方がオリジナル授業動画を録画配信いたしました。(限定公開)
- Google Suite For Education の導入**
市立高校生徒・教員にGoogleアカウントを配布する準備を進めています。配布後は、Google Classroomなどを活用して宿題の配信・提出や動画の配信、オンラインでの共同作業が可能になります。

